



## 3 取り付ける前に

接続しないコードは金属部分を露出したままにせず、絶縁して取り付けてください。  
絶縁しないとthink故障の原因となります。

### 取り付け場所

次のような取り付け場所はお避けください。

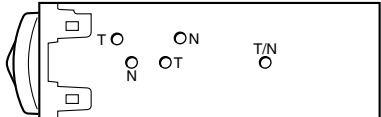
- 運転の妨げになる所
- グローブボックスのふたの開閉や、灰皿の出し入れの妨げになる所
- ほこりの多い所
- 磁気を帯びた所
- 直射日光やヒーターの熱風などが当たる所
- 雨が吹き込んだり、水がかかる所、湿気の多い所

### センターコンソールやインダッシュに取り付ける

トヨタ車、日産車、三菱車のほとんどは純正カーオーディオを外して、そのあとに本機を取り付けることができます。取り付け可能車はお買い上げ店にお問い合わせください。  
お車が上記以外のときは、取り付けキットが必要です。お買い上げ店にご相談ください。

#### ご注意

- 純正ブラケットを本機に取り付けるとき、本機側面に刻印されているT（トヨタ車用）、N（日産車用）マークにブラケットの取り付けネジ穴を合わせて、付属のネジ①または②で取り付けてください。
- 水平から+45度以内で取り付けてください。45度を超過傾けて取り付けると、CDの音とびなどの原因となります。



## 4 本体を取り付ける

### 1 純正カーオーディオを取り外す。

センターコンソールやインダッシュから純正オーディオを取り外します。（取り外しかたが分からない場合は、この「取り付けと接続」表面に記載されているソニーFAXインフォメーションサービスなどをご利用ください。）

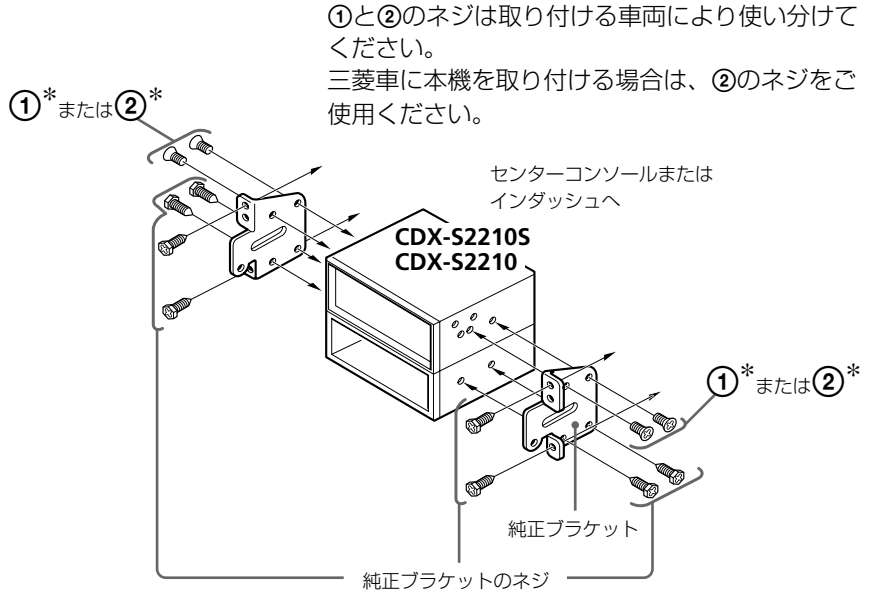
### 2 本機を取り付ける。

カーオーディオを取り付けていた純正ブラケットを利用して、本機を取り付けます。

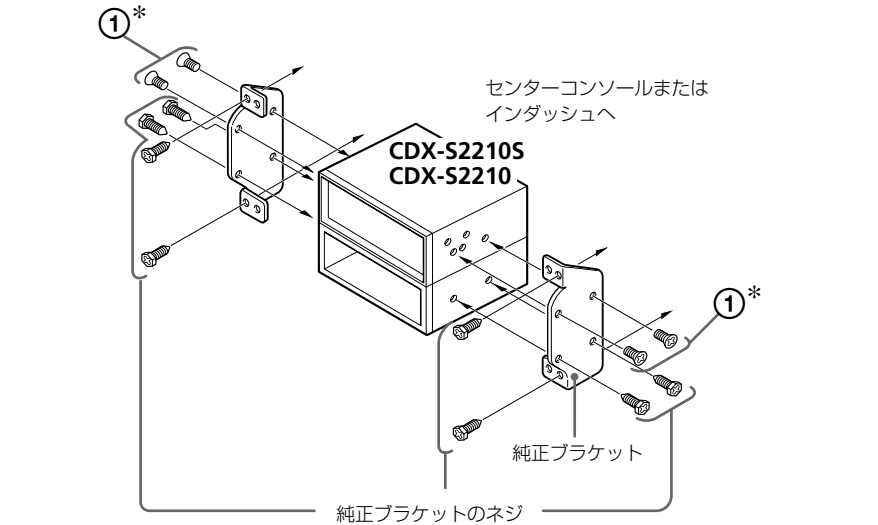
#### ご注意

- 本機のフロントパネル部の表示窓を押したり、ボタンに強い力を加えたりしないでください。
- 本機の上部に物をはさみ込まないでください。

トヨタ車/三菱車の場合（イラストはトヨタ車の場合）



日産車の場合



\* 付属の皿ネジ①またはトラスネジ②で取り付けてください。  
他のネジを使用すると故障の原因となります。また、車両側の純正ブラケットを通さず、本体に直接ネジを締め付けると故障の原因になります。

## 5 取り付けと接続が終わったら

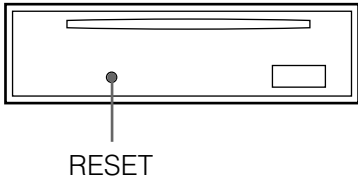
### 1 取り付けや接続に誤りがないか、各コードは確実に接続されているかをもう一度確認する。

### 2 ブレーキランプやライト、ホーン、ウィンカー、ワイパーなど、すべての電装品が正しく動くことを確認する。

### 3 RESETボタンをつま楊枝の先などで押す。

#### ご注意

- 針のようなもので強く押すと故障の原因となります。
- RESETボタンを押してから10秒間は、ディスクを入れしないでください。リセットされないことがあります。その場合は、もう一度RESETボタンを押してください。

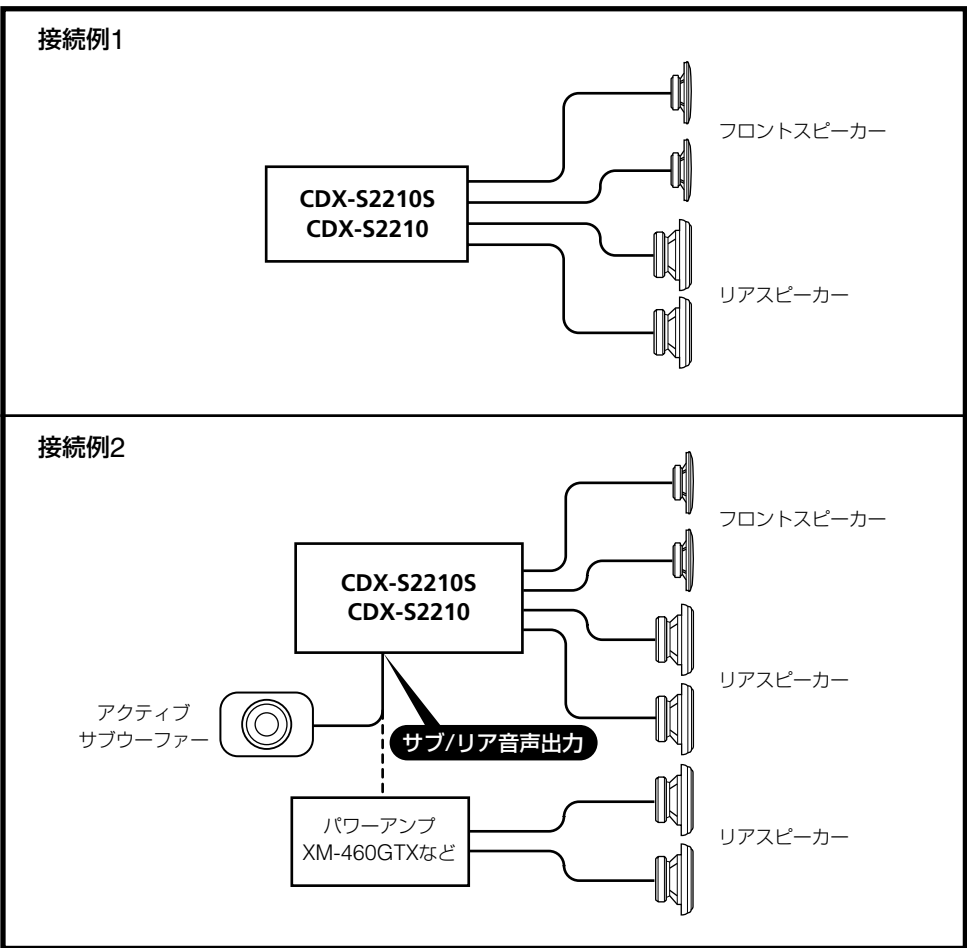


### 4 本機が正しく動作するかを確認する。

#### ご注意

すでにディスクが入っている場合は、挿入し直してから操作してください。リセット後、そのまま操作すると、エラー表示が出て正しく動作しないことがあります。

## システム接続例



## 接続関係のご注意

### スピーカーを接続するときは

次のことをお守りください。スピーカーの故障や破損の原因になります。

- スピーカーを接続する前に、必ず本機の電源をOFFにしてください。
- インピーダンス4〜8Ωのスピーカーをお使いください。
- 十分な許容入力を持つスピーカーをお使いください。
- スピーカーの⊕、⊖端子を車のシャーシなどに接続しないでください。
- 本機のスピーカーコードどうし（特に⊕端子どうし、⊖端子どうし）を接続しないでください。
- 既設の純正スピーカーコードを使う場合、左右のスピーカーコードの⊖側が共通になっているものは使わないでください。
- 本機のスピーカーコードにスピーカーを接続しない場合は、安全のため、端子にビニールテープを巻いてください。
- 本機のスピーカーコードにアクティブスピーカー（アンプ内蔵スピーカー）を接続すると、本機を破損するおそれがあります。アクティブスピーカーの使用を避け、通常のスピーカーをお使いください。
- トヨタ車や三菱車、日産車にはトレードインスピーカーがあります。くわしくはお買い上げ店にご相談ください。
- 本機のアース用コード（黒色）をスピーカーの⊖端子に接続しないでください。

### ヒューズについて

- 本体の後面にあるヒューズが切れたときは、配線などをチェックして必ず原因を確かめ、適切な処置をしてください。その後、ヒューズに記してある規定容量（アンペア数）のヒューズと交換してください。
- 本機のバッテリー電源用コード（黄色）を接続する前に、本機のヒューズ容量が車両側のヒューズ容量（ラジオまたはオーディオ電源）より小さい値であることを確認してください。判断が難しい場合は、お買い上げ店にご相談ください。

### 電源配線について

車種によっては、車両側の配線が細い（電流容量不足）ため、エンジンアイドリング時にライトやエアコンを動作させると、正常に動作しないことがあります。この場合は、電源コードRC-39を使って電源配線することをおすすめします。

### 純正アンテナブースターの接続

車種（リアまたはサイドガラスに内蔵しているプリント線状のFM/AMアンテナの場合）によっては、純正アンテナブースターの電源供給コード（車両側）に接続する必要があります。この場合はパワーアンテナコントロールコード（青色）または、アクセサリ電源用コード（赤色）を接続してください。くわしくは、お買い上げ店にご相談ください。

### パワーアンテナをお使いになる場合

本機裏面から出ている青色コードをパワーアンテナ（リレーボックス付き）に接続してお使いになると、ラジオの電源を入れた時にパワーアンテナが自動的に出ます。

### ACC（アクセサリ）ポジションの無い車に本機を取り付けた場合の操作上のご注意

車を離れる際は、必ず本機のOFFボタンを押し続けて表示が消えたことを確認してください。OFFボタンを短く押しただけでは時計表示が消えず、バッテリーあがりの原因となります。

### 故障かな？

接続関係に誤りがあると、以下の不具合が出る場合があります。  
表面の「**2** 接続する」に従って、正しく接続されているかもう一度ご確認ください。

症状	原因・処置
電源が入らない。 音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• アース用コード（黒色）、アクセサリ電源用コード（赤色）、バッテリー電源用コード（黄色）が正しく接続されていない。</li><li>• スピーカー接続時、スピーカー出力の設定が正しくない。 → 2スピーカーで聞くとときは、スピーカーバランスをフロント、あるいはリア側にしてください。</li><li>• スピーカーコードが外れている。</li><li>• ヒューズが切れている。→ お買い上げ店にご相談ください。</li><li>• 電源コードが正しく接続されていない。</li><li>• イグニッションキーにACCポジションがない車に取り付けている。 → SOURCEボタンを押すかディスクを挿入して電源を入れてください。</li><li>• 車のバッテリーが正しく接続されていない。</li></ul>
フロントスピーカーとリアスピーカーの音が逆に出る。	<ul style="list-style-type: none"><li>• スピーカーコードが逆に接続されている。 → スピーカーコードの接続を確認してください。</li></ul>
ラジオが受信できない。 雑音しか出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• リアまたはサイドガラスに内蔵しているプリント線状のFM/AMアンテナの場合、パワーアンテナコントロールコード（青色）またはアクセサリ電源用コード（赤色）を、純正アンテナブースターの電源供給コード（車両側）に接続してください。 くわしくは、お買い上げ店にご相談ください。</li><li>• オートアンテナが上がっていない。 → パワーアンテナコントロールコード（青色）の接続を確認してください。</li><li>• アース用コード（黒色）が正しく接続されていない。</li><li>• FM/AMアンテナが正しく接続されていない。</li></ul>